

迎春

広報 さろま

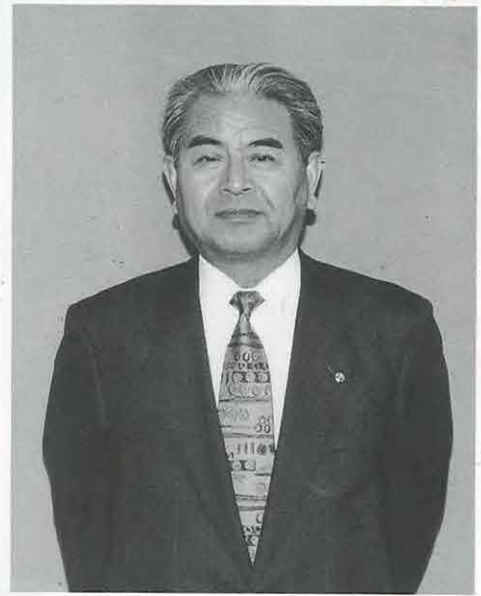
1997

1

No. 471

新年のご挨拶

佐呂間町長 堀 次郎



明けましておめでとうございます。町民の皆様がご家族共々ご健勝で輝かしい新年を迎えられましたこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は、春先から天候が不順な年であり、特に農作物にとって成育に最も大切な六・八月の天候が余りにも低温・多雨・日照不足であったため、本町で栽培されております総ての作物に大きな被害をもたらし、生産高においても予想を大きく下回った年でありました。平成四年の台風十七号以来、久しく豊饒の秋を迎えることのできない年が続いておりますが、私達はこの

現象を単なる異常気象と安易に片付けることなく、もう少しこの問題を深くとらえる必要がありますのではないかと考えさせられます。一つには、地球全体に見られる環境破壊から起る気象の変化であり、一つには、近代化農業がもたらす化学肥料、農薬等の依存度が高く、著しい地力の低下によるものか？。いずれにいたしましても昨年までの結果を踏まえて今年からはしっかりとした対策を立て、佐呂間町農業の明日を開いてゆかなければと考えております。

また、昨年は林業界にあっても一層厳しい年でありました。残念ながら町内にあっても不況脱出に関係者が努力をしてきたにもかかわらず、未だ明るい見通しがないまま暮れてしまいました。

一方、漁業にあつては、厳しい条件のもとでありながらも関係者の努力によって養殖漁業の成果で生産量は確保されましたが、価格の面において期待通りゆかず、今後に不安を残した年でもありました。何と申しましたも本町は第一次産業を守り育てる中に町の活性化があることを肝に銘じ、今後とも各団体、関係者の方々の協力を得ながら町政の執行に努力して参りたい

と考えております。

さて、新しく迎えました平成九年に大きな夢と希望を持つておりますが、十一月誕生した第二次橋本内閣が「身を燃焼し尽くしても行政改革を推進する」と強い意欲を示しております。本町といたしましても目下行政改革推進委員会において慎重に審議を重ねていただいております。近いうちに一定の方向が示されることと思いますが、町民の皆様様の協力を得ながら勇気を持って執行して参りたいと考えております。

また、今年は北海道が単独で実施する「土づくり・基盤整備」を基本とした二十一世紀パワーアップ事業が本格的に始まります。町もこの機会を逃すことなく全面的に支援する中で本町農業の基盤の強化に努めて参りたいと願っております。幸いにも今年には中山間事業の佐呂間地区が完了となり、浜佐呂間地区の農村公園の全体計画が完成する予定であります。更に長年、商工・観光開発と合せて物産振興会の活動の拠点としての物産館の完成、下水道事業の継続、自然景観活用保全施設（産業廃棄物処理施設）の着手、若佐地区中山間の事業化、ケア・ハウスの建設着手等々いずれも基幹産

業の振興を始めとし、教育、福祉、生活環境の整備等、数多くの事業が計画されております。これらの事業はいずれも本町にとつて大切な事業ばかりでありますので議会においても充分な審議をいただき、更に町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら一つひとつ魂のこもった仕事をして参りたいと考えております。

平成九年が町民の皆様にとりまして、更に町にとりましても稔り多い年でありますよう心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

佐呂間町

町長 堀 次郎
助役 宇佐美 不二夫
収入役 長澤 徹

町議会

議長 為 広 紀 義
副議長 定 久 保 男

教育委員会

委員長 杉 谷 一 茂
他議員・職員一同

新年を迎えて

佐呂間町議会議長 為広紀義



明けましておめでとうございます。

町民皆様と共に輝かしい平成九年の新年を迎えることができましたことを心からお喜び申し上げます。

この新しい年への出発に当たり、あらゆる面で素晴らしい年でありますよう念願する次第であります。

さて、昨年を振り返るとき、国際情勢はロシア・アメリカ両大国の元首が再選された年でありました。国際政治情勢は大きな変革もなく進められていくものと思います。

さて、国内でも初めての試み

である小選挙区比例代表並立制度で総選挙が実施された年でありました。その結果、自民党が議席を伸ばし、新党民主党に移行もありましたが、社民党、新党さきがけが大幅に議席を減らす国民の審判が出たのであります。自民党としても単独で過半数にならず、選挙前同様、社民党、新党さきがけ両党に協力を呼びかけたのであります。閣外で政策面では話し合いで協力を取り付け、第二次橋本内閣が自民党単独でスタートしたのであります。この内閣に課せられた使命は行政改革が最大の課題であり、その成り行きについて国民は厳しく見守って行くものと思います。

昨年は予想も出来ない豊浜トンネルの崩落事故により、二十名という犠牲者を出し、このような事故は二度と起こさないよう関係機関は努力して行かなければならないと思います。

道庁の公金不正支出問題は一昨年の発覚で終止符を打ったかに思われたが、昨年に入ってから何の反省もなく、不正支出が続けられたことは道義的にも許しがたい問題であったと思います。また、厚生省の汚職については国民の公僕であるべき公務員として、あるまじき行為で

あります。これら一連の問題解決に向けて政府は早急に公務員の綱紀粛正について検討しなければならぬと思います。

昨年、本町にあつてはここ数年続く異常気象で農作物の減収、農家皆様にとっては大きな打撃であると思います。

漁業はホタテの価格の低迷により例年から見ても大きな減収であつたようであります。

林業は厳しい状況の中、全盛時代にあつた企業が閉鎖することなく現在まで営業を続けて参りましたが、残念ながら本年早々に工場を撤退される企業もあり、また、他の企業も存続が危ぶまれている現状であります。

このような本町の基幹産業の現況を受けて、商工業も大きな影響があると思われれます。

今、町の経済を支えて貢献しているのは国・道・町が発注する公共事業であると思います。

農業外収入、商業外収入を求め、多くの町民の皆様の雇用の場となつております。

町としても残された地域開発公共事業費の獲得に向けて、今後共努力して行かなければならないと思います。

今後は町の新しい産業の掘り起こしとしてサロマ湖周辺でのこれまで投資してきた効果を求

教育長 安藤嘉朗
他委員・職員一同

農業委員会
会長 和泉 享
会長代理 武田 幸久
他委員・職員一同

選挙管理委員会

委員長 榎本 信一
他委員一同

監査委員

委員 杉本 将俊
委員 室井 四郎

遠軽地区広域組合
消防団長 鈴木 重一

他団員・職員一同

める上でも経済的に貢献される観光開発、豊富な魚介類・農産物の付加価値を高める物産の開発を進めて行くべきであると思ひます。

年々多様化してきております町民のニーズを的確に捕らえ、住みよい町づくりを目指して理事者共々全力を投じていく所存であります。

今後共、一層のご協力ご指導賜りますようお願い申し上げます。今年も皆様にとりましてご健勝と合わせて最良の年でありますよう心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



氷上の格闘技『ブルームボール』 世界トップレベルを肌で実感した

第二回ブルームボール世界選手権

期待と不安を胸に、一路カナダへ

十一月二日、我々は女満別空港で雄武協会と合流し不安と期待を胸にふくらませて一路カナダへと旅立ちました。成田空港からカナダ・バンクーバーへ向けて出発したわけですが、約九時間という飛行時間、そして女満別から丸一日以上ついに旅の疲れ。また、日本との「十七時間」という時差に非常に戸惑いでしたが、カナダの地に立つと「カナダにきたんだ!」と長旅の疲れや時差ぼけが吹き飛ばさるほど感動。あらためて世界の広さを感じさせられた旅でした。

ワールドカップ開催地ビクトリア

カナダの西、太平洋に面したバンクーバー島の最南端にあるのがブリティッシュ・コロンビア州の州都ビクトリア市です。ここは海流の関係

十一月四日から九日にかけて、カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州ビクトリア市で第二回ブルームボール世界選手権が開催されました。九か国三十チームが参加した今回の大会に、佐呂間(六名・雄武(十二名)両協会合同の男子チームのほか、釧路協会の男子チーム、東京協会の男女混合チームが日本代表として出場し、ブルームボールの技術の向上と世界各国の人々と交流を深めました。そこで大会に参加してきた選手団の体験記を紹介いたします。



などで北緯四十八度(樺太に相当)以北ながら気候は穏やかです。特にビクトリアは一年に雪が降っても二、三度で、降らない年もめずらしくないそうです。また、英国からの開拓者によって開かれたこの街は、英国をしのばせる建物や並ぶ伝統ある美しい街で、観光地、保養地として多くの人が訪れています。

私たちは、メモリアル・アリーナとエキスマルト・アリーナの二会場などで試合を行いました。メモリアルは市で一番大きなメインのアリーナでNHLE(北米プロリーグ)の試合も行われる場所です。エキスマルトはコミュニティ的な施設でホッケーリンクの他、カーリング場や軽い食事がとれるバーもあり住民のコミュニティの場として広く利用されている場所だなと感じました。



ビクトリア市で1番大きいメモリアルアリーナ





対アメリカ2戦



対カルガリー戦

世界の壁を実感した予選リーグ

るのがアイスホッケーで、プロリーグはもちろんアマチュアスポーツとしても盛んに行われていて、ビクトリアでも、ブルームの試合が終わった後は、ホッケーの道具を担いだ子供たちが集まってきて一生懸命練習していました。

また、ブルームボールも発祥国とあって盛んに競技されていて、カナダ全土から各州の代表チームがビクトリアに結集しました。

こうして十一月四日から九日までの六日間にわたり、市内の三会場で男子・女子・混合部門に分かれ、氷上で熱い戦いが繰り広げられました。

一九九一年、第一回大会に佐呂間協会単独チームで参加しましたが、まざまざとレベルの違いを見せつけられただけに、今回は少しでも前回よりもいい内容の試合をして日本の意地を見せたいと意気込んで試合にのぞみました。なにせ「日の丸」を背負っている訳ですから気合いが入らないはずがありません。

しかし、四日に行われたエキジビションでは地元ビクトリアの選抜チームと対戦し、〇対十八という結果に……。あらためてレベルの違いを痛感させられました。

五日から、先に紹介した二会場を舞台に公式戦を行いました。公式戦六試合の結果は

対カルガリー(カナダ) 〇対十九
 対イエローナイフ(カナダ) 〇対八
 対アメリカ2(アメリカ) 〇対九
 対サスカチュワン(カナダ) 二対十
 対オンタリオ(カナダ) 二対六
 対ビクトリア(カナダ) 一対三

と後半の試合で競技感覚を取り戻し何とか試合らしいゲームをすることができたものの、どの試合も技術、体力、パワー、戦術の違いを見せつけられたものでした。

世界トップレベルの試合に感動

予選リーグ終了後、決勝トーナメ

ントが行われ、私たちは世界トップレベルの試合を目のあたりにしました。氷上を走るスピード、ボールを自在に操るスティックワーク、正確で素早いパス、そして強烈なシュート。どれをとっても「凄い」の一言に尽きます。そして、ホッケーさながらの乱闘などエキサイトする場面もあり、特にアメリカ勢対カナダ勢の試合は、ピリピリした雰囲気があ

って見ても興奮するものでした。試合を通して肌で感じたこともさることながら、多くの試合を見ることは非常に勉強になったし、ブルームボールをより理解できました。

男子の部の結果

優勝 オンタリオ(カナダ)
 準優勝 アトランティック(カナダ)



素早い攻守だった決勝戦

ワールドカップを体験して

試合を通じて世界のレベルを肌で感じ、多くの試合を見たことは非常

に有意義な体験でした。また、世界各国の人々と交流し、言葉が通じなくてもブルームボールをとおして心が通じあえたことは、日本のブルームボールの発展につながる大きな成果だったと思います。四年後には世界選手権が開催される予定ですので、今度は佐呂間単独チームで出場し、念願の「一勝」をもぎ取りたいものです。

今回の大会に参加したことによって、見違えるようにうまくなったとは思わないし、勉強したものを試合に出せる自信はないけれども、これらの体験から得たものを佐呂間町の愛好者に伝え、大会に参加させていただいた感謝の気持ちに代えさせていただきます。



オンタリオ(カナダ)の選手たちと

お知らせ



募 集

役場庁舎の夜間常直業務委託者募集

町では、次のとおり役場庁舎の夜間常直業務の業務委託者を募集いたします。

募集人員 一名

応募資格

年齢満五十五歳以上六十歳未満の男性で、佐呂間市街地区に在住の方、若しくは役場へ通勤の可能な方

採用予定 平成九年四月一日

申込期限 平成九年二月五日(水)必着

申込方法 履歴書、健康診断書を提出

業務内容 役場庁舎の夜間常直業務

申込先 役場総務課庶務係

問い合わせ

総務課庶務係 〇二一一二二一

町立保育所入所児募集

平成九年度町立佐呂間保育所およびへき地保育所の入所児を、次の要領で募集いたします。

●佐呂間保育所入所資格

平成九年四月一日をもって満一歳以上の小学校入学前の幼児を対象とします。

①母親が勤めに出ているため幼児の保育ができず、同居の方もその幼児の保育をすることができない場合。

②母親が自宅で幼児と離れて家事以外の仕事をしているため、幼児の保育ができず、同居の方もその幼児の保育をすることができない場合(但し、父親がその仕事に従事しており、そのため使用人がいる場合は除きます。)

③保育所へ通所可能な幼児

④集団生活ができ、現在病気の無い幼児

入所は、家族構成、母親の状態、家族環境等により決定されます。

また、定員等の事情により希望者全員が入所することができない場合は、保育を必要とする度合いが高い幼児から入所していただくことになります。

入所募集定員 百名

●へき地保育所入所資格

平成九年四月一日現在で満三歳以上の小学校入学前の幼児を対象とし

ます。

なお、保育期間中に満三歳に達し日々保育に欠ける幼児については、満三歳に達した日から入所できます。

①母親の労働または病気、その他の理由で日々保育に欠けている幼児

②保育所へ通所可能な幼児

③集団生活ができ、現在病気の無い幼児

なお、定員を超える場合は保育を必要とする度合いが高い幼児から入所していただくことになります。

入所募集定員

栄保育所

六十名

若佐保育所

六十名

浜佐呂間保育所

六十名

富士保育所

五十名

若里保育所

五十名

開設期間

栄、若佐、浜佐呂間、富士保育所(通年開設)

四月一日～翌年三月二十五日

若里保育所(季節開設)

四月一日～十二月二十五日

申込期間

二月一日から二月二十八日まで

申込先および添付書類

佐呂間保育所および役場民生課社会係、若佐支所、浜佐呂間出張所に

申込用紙がありますので、諸事項を記入の上申込みください。

保育料

通年・季節開設保育所を区別し、

申込みされた世帯の所得課税額の状態により決定しますので、申込み後調査の上後日決定通知書を送付します。



町立佐呂間幼稚園入園者募集

平成九年度町立佐呂間幼稚園の入園児を次の要領で募集いたします。

なお、幼稚園は学校教育法に基づき設置されていますが、義務教育ではありませんので、御了解願います。

入園資格

満四歳から小学校就学の始期に達するまでの幼児で、通園可能な幼児。

○四歳児 平成四年四月二日から、

平成五年四月一日までに生まれた幼児。

○五歳児 平成三年四月二日から、

平成四年四月一日までに生まれた幼児(但し、平成八年度佐呂間幼稚園に

除雪作業にご協力を！

いよいよ除雪の季節がやってきました。
除雪作業は、限られた車両で一刻も早く交通を確保するために皆さんのご協力が必要となります。

●路上駐車はやめましょう

- ・放置車があるとその箇所の除雪ができなくなります。
- ・交通渋滞や事故の原因にもなります。

●路上や歩道に物（農機具等）を置かないでください。

- ・雪の下になると見えなくなり、事故の原因になります。
- ・歩道は子供や高齢者も、みんなが利用する道路です。

●路上に雪を出さないでください

- ・ワダチができて交通の障害や事故の原因になります。

●玄関の前の雪は各家庭で

- ・道路へ出るまでの間口の確保は各家庭でお願いいたします。（役場建設課維持車輛係）



入園募集人員

- 四歳児 一学級 四十名
- 五歳児 一学級 四十名

募集人員が定員を超えた場合は、選考のうえ入園を決定します。

申込方法

教育委員会に申込用紙がありますので、印鑑持参のうえ申し込んでください。

申込期間

平成九年一月十日から

一月三十一日まで

入園料及び保育料

○入園料 三千五百円（入園の際）

○保育料 五千円（月額）

お問い合わせ

教育委員会管理課 〇二一三七〇八

幼稚園 〇二一三八二二

四歳児として入園した者を除く。）

国民年金

二十歳になったら

国民年金に加入を

成人を迎えられる皆さん、おめでとうございます。

二十歳になると、成人として多くの権利が認められます。それと同時に義務も課せられますが、国民年金に加入することもその一つです。

平成三年四月からは、二十歳以上の学生も国民年金の加入が義務付けられましたので、忘れずに加入手続きをしてください。

現在、日本の平均寿命は世界一となり今後もさらに伸びると推測されています。こうした中で国民年金は老後の生活の支えとして大きな役割

を果たしています。

若い皆さんにとって「年金」の話は遠い先のことで、自分には関係ないと思われるかもしれませんが、将来は確実に老後を迎えることになります。

また万一、人生の途中で不慮の事故にあった場合にも障害年金などが受けられる仕組みになっています。そのときになってあわてることのないよう、成人を機会に老後のことも考えてみてはいかがでしょう。

毎年一月十五日の成人式に出席される方には国民年金についての小冊子を差し上げておりますので参考にしてください。

成人の第一歩として、厚生年金や共済組合に加入していない人は必ず国民年金に加入しましょう。

（民生課年金係）

国保一口メモ

冬はかぜの季節です

冬は空気が乾燥し、また室内と外の温度差が大きくなるなど、かぜにかかりやすい季節です。

昔から「かぜは万病のもと」といわれてきました。「たかがかぜぐらい」とたかをくくってくやむより、かぜを防ぐための生活習慣の見直しをしましょう。

かぜはひき始めのうちに治すのが大切です。

かぜをこじらせないためのポイントとは

①規則正しい生活

過労や寝不足、偏食などがかぜの引き金になります。

②からだを鍛える

スポーツなどからだを鍛えるとかぜに負けない抵抗力がつけます。

③乾布まさつで血行をよくする

皮膚の新陳代謝をうながし血液の循環がよくなつて、寒さに対する抵抗力がつけます。

④うがい習慣をつける

のどは口や鼻からの細菌感染に犯されやすので、外出したあとや、寝る前には毎日うがいの習慣をつけましょう。

⑤ビタミンCをたっぷり取る

ビタミンCはウイルス感染に抵抗力をつける働きがあります。みかん類や野菜などを積極的に取りましょう。



第二分団に新しい団員入団

小型動力ポンプ積載車配置

佐呂間町消防団第二分団（浜佐呂間地区）に待望の小型動力ポンプ積載車が配置されることになり、十二月十一日、浜佐呂間消防団車庫前で入魂式が行われました。

車両は四輪駆動車で悪路の現場進入などに威力を発揮し、今後の消防活動での活躍が期待されます。引き続き、活性化センターで祝賀会が行われ、関係者一同、頼もしい団員の入団を心から祝いました。



未来のサロマを語り合う

ラジオ番組「北海道市町村アワー」収録

十二月十二日、HBCラジオ番組北海道市町村アワー「歌って 語って 夢づくり」の収録が武道館・温水プール「スター」の研修室で行われました。

この番組は毎週土曜日午後五時から三十分間放送されており、全道二百二十二市町村を順番に回ってふるさとの声を紹介する番組で、今回は十二月二十一日に放送する佐呂間町の収録に訪れたものです。

収録には番組のキャスターと堀町長、大槻哲也さん（かほちや倶楽部会長）、相田孝志さん（音と光のファンタジー発起人）、佐伯まり子さん（あじな倶楽部代表）の五人が参加。収録では佐呂間町の魅力やそれぞれの活動を紹介したり、最後に佐呂間の未来について各自の「夢」を語り合いました。

九人合わせて三百歳

全町三百歳バレーボール大会

第十二回全町三百歳バレーボール大会が、十二月八日、町体育館と佐呂間小学校体育館を会場に行われました。

九人制バレーで選手全員の年齢合計が三百歳以上で行われるこの競技に、下は十九才から上は五十六才の幅広い年齢層のプレーヤーが参加。町内各地区から選抜されたチームが優勝目指して熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

優勝 サロマボンバーズ
準優勝 西公パワーズ
三位 サロマレシーバーズ



子供たちの慰問に大喜び

特別養護老人ホームに慰問

十一月二十二日、若里小学校児童が特別養護老人ホーム「愛の園」を訪れました。入園者である高齢者の方々は、子供たちの元気な歌声と踊りを観覧し、楽しいひとときを過ごしていました。

また、十二月十日、佐呂間保育所の児童によるお遊戯慰問があり、かわいい姿に目を細めて観覧されていました。最後に子供たちから入園者にプレゼントが手渡され大変喜んでおられました。

入園者の方は、毎年子供たちの慰問を

楽しみにしているそうで「またおいでね、まってるからね」と来年も元気な姿を見せてくれる事を子供たちと約束していました。



佐呂間保育所



若里小学校

しめ飾りを作って二十年

永代町の遠藤忠義さん

町内で縁起物のしめ飾りを作っている遠藤忠義さんは今年で八十六歳。北見在住の弟さんの見よう見まねで作りはじめてもう二十年になるそうで、年間大小合わせて約五百個程度作り、主に漁業関係者に販売しているそうです。

しめ縄に使う菅は真夏の七月のうちに町内で採集し、夜露にあてないように天日で二、三日乾燥させて作るそうで、代用品として海藻を使っ

たりしますが、いい色が出ないため全部自分で用意するそうです。菅で縄を作り、きれいに飾り付けていく作業は、非常に手際よく年齢を感じさせぬほどでした。遠藤さんの長生きの秘訣は縁起物のしめ飾り作りにあるかも知れません。

遠藤さんが作ったしめ

飾りは、今年の正月も各家庭に色どりを添えてくれることでしょう。



一年間の集大成を版画カレンダーに

幌岩小中、親子で一緒に手作り

十二月十二日、幌岩小中学校で版画カレンダー作りが行われました。

昨年は各月の幌岩の風物をテーマにしたそうですが、今回は「幌岩小中学校の一年」をカレンダーに残そうと各月に児童生徒が参加した行事などの絵を版画にしたもので、版木は十一月からこつこつと作り上げたそうです。印刷当日は、児童生徒、先生のほか父母も参加。印刷は、ローラーで板にインクをつけ、バレンでこするとといった手間のかかる作業ですが、みんなで連携して手際よく印刷をこなし、約七十部のカレンダーを作成しました。親子で作った心のこもったカレンダーは、幌岩全戸に配布するそうで、各家庭で幌岩小中学校の一年を刻むことでしょう。



待望の富富士保育所完成！ (高齢者活動促進施設)



お知らせ 富富士保育所が通年開設になります
(4月1日～翌年3月25日)

富富士保育所は老朽化が進んでいて、以前から建て替えが強く要望されてきました。

そこで山村振興等農林漁業特別対策事業により、平成八年六月から建設が進められてきましたが、この度、高齢者活動促進施設(富富士保育所)として新たに生まれ変わりました。完成式では地元住民や関係者が多数出席、テープカットでは地元自治会、老人クラブ、保育所園児も参加して

完成を祝いました。

施設は遊戯室や保育室など保育所としてだけでなく、研修室では高齢者の研修や活動など、高齢者と子供たちのレクリエーションと憩いの場となります。

また、隣接して農山村広場公園も建設され、ゲートボール場(一面)やパークゴルフ場(九ホール)、野外遊技場、トイレなど整備されており、地域住民のコミュニティの中心として広く利用していただけます。

人権擁護委員に ご相談下さい

人権擁護委員とは、私たちの人権が侵されないように、いつも監視し擁護するための相談役として法務大臣から委嘱された方です。

本町では、任期満了にともない、山口光友さん(永代町)と内藤学峰さん(仁倉)が人権擁護委員として再任されましたので、人権問題などについてお悩みの方はご相談ください。



永代町
山口光友さん
☎2-3619



仁倉
内藤学峰さん
☎6-2725

中小企業事業主の 皆様へ

週40時間労働制への 移行準備はお済ですか！

現在の法定労働時間のうち、猶予措置(週44時間)は、平成9年3月31日で廃止され、週40時間が適用されます。

なお、10人未満の商業・映画演劇業・保健衛生業・接客娯楽業に対する特例措置は継続される予定です。

週40時間労働制とする方法は、完全週休2日制に限定されず、一定の定めのもと1か月単位などで平均して所定労働時間を週40時間とする方法など弾力的な取扱いをすることができます。

問い合わせ

北見労働基準監督署

☎0157-23-7406



サイレン吹鳴時間

佐呂間市街→8時30分、9時35分
栄、若佐、浜佐呂間→8時



佐呂間町消防出初式

平成九年佐呂間町消防出初式を次により実施いたします。なお、消防用サイレンを次のとおり呼鳴いたしますのでご了承願います。

日時

平成九年一月六日(月)

- ・分列行進 九時三十五分 佐呂間市街(高橋土建から消防署佐呂間支署まで)
- ・観閲式 九時五十分 消防署佐呂間支署前

わが街の交通安全

シリーズ

私の交通安全⑦



片山 キヨさん(78歳)

今朝の朝刊にも道路横断中の老人の死亡事故が二件もあり、実に痛ましい限りであります。私は、寿大学の高橋亘先生が「一歩外へ出たら戦場と思つて是非ルールを守つてほしい」と教えられたことを肝に銘じて、歩く時は必ず歩道を歩き、横断する時は歩行者用の青信号機に従つてセンターラインまで急ぎ足で歩き、左右を見て車が来ていないのを確認してから渡り切



りますが、時折猛スピードで走り去る車があり背筋が寒くなります。また、事故のほとんどは夕方から夜間にかけて多発しておりますので、脚、腰共に脆くなつた私は出来得る限り夜間の用足しはしないことにしています。万止むなき時は赤、黄の目立つ上着を着て夜光反射のタスキをかけておりますが、いくら歩行者が気をつけても運転する方も万全の注意を心掛けて欲しいと思います。

交通事故相談所をご利用ください
交通事故相談所では、交通事故でお困りの方のために、専門の相談員と弁護士が無料で相談をお受けしています。電話による相談も受け付けていますのでお気軽にご相談ください。

開設日時
月・金曜日 午前九時～午後五時(但し、祝祭日・土曜日は休み)
開設場所
網走市北七条西三丁目 網走総合庁舎内 交通事故相談所
☎〇一五二一四四一七七一
弁護士相談は第二・三・四金曜日です。

交通事故死亡ゼロ
500日目目標
達成日 平成9年1月23日
12月末現在 477日です

交通安全スローガン 運転はゆったりハートにしっかりとベルト

遠軽署管内町村別交通事故発生状況

(平成八年十一月末現在)

項目 年	発生件数		死者数		傷者数	
町村	8年	7年	8年	7年	8年	7年
佐呂間町	22	19	0	2	30	22
遠軽町	50	59	2	1	60	78
上湧別町	23	23	0	1	33	28
湧別町	24	24	1	0	41	37
生田原町	10	15	0	2	18	20
丸瀬布町	8	8	0	0	11	9
白滝村	5	7	0	0	7	8
計	142	155	3	6	200	202

※発生件数は人身事故のみの件数です。



冬道の安全運転講習会

本格的な冬将軍の到来で積雪、凍結路面走行の不慣れによるスリップ事故が起きています。このため冬道運転技術向上のため、下記のとおり講習会を開催いたします。

期 日 平成9年1月下旬(予定)
会 場 トーヨータイヤサロマテストコース
設定コース 圧雪路、氷盤路、カーブ、坂路、わだちなど
受講対象者 佐呂間町に在住する四輪免許所持者
教習車両 持込車(自分の車)で体験、練習できます。

※日程が決まり次第、参加希望者を募集いたします。
交通安全協会佐呂間支部
佐呂間町交通安全対策本部



浜佐呂間
夏川 和 男さん
女子 玲 奈ちゃん
平成7年10月10日生

こんにちは。「なつかわ れいな」
1才の女の子です。
わたしの髪は生まれた時からクルクルで、出かけるとみんなに「パーマかけてるのー?」と聞かれます。いい具合に毛先がカールしているので、れいなが一番のお気に入りです♥
早く大人になって〇〇〇〇君のおよめさんになりたいなあ♥



ベビーフエイス

若里
日 沼 直 樹さん
女子 みずきちゃん
平成7年10月20日生

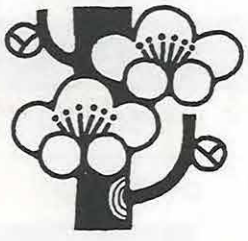
みなさんはじめまして。「ひぬまみずき」です。この写真はドレスでめかしこんだ時にとってもらったの。とってもきれいでしょ♥
ついこの間まで、あたふく風邪でダウンしていたんだけど今はすっかり元気になりました。毎日大好きなしょうきお兄ちゃんと楽しく遊んでいます。
わたしを見かけた時は気軽に声をかけてネ!



漁火のふえゆく湖や星月夜
船木 馨

父母在さば腕をとらむ菊花展
小杉よし子

寿大学俳句講座 作品集



この度、佐呂間児童館では、子育て中のお母さん方が集まり、子供たちの健全な育成を願い、みんなで考え活動する「母親クラブ」の会員を募集します。
日頃考えている子育てや日常生活の問題や疑問など気軽に話し合い、またみんなで考えて、楽しく子供たちのための活動を行ってみませんか。
活動内容は、会員の話し合いで決めますが基本的には次のとおりです。

- ・子供たちが心身共に健康に成長していくための事業
 - ・母親と幼児が楽しみながら心身共に成長していくための事業
 - ・母親自身が教養を高め、見聞を広め、親睦交流を図る事業
- 会員対象者
児童館を利用可能な地域に住む幼児を持つお母さん方です
申込み、問い合わせ
佐呂間児童館 ☎二二三二一

『母親クラブ』会員募集

夕暮れは風呼ぶ秋の佐呂間川
鈴木 房子

離農する友の嘆きか枯れ芒
片山 キヨ

打たせ湯の淡き灯かげや
紅葉の夜
船木 道

おたけびの幾万九段坂は秋
香川 きよ

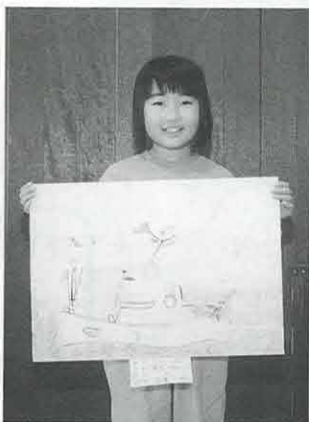
ぼくとわたしの作品

今月は幌岩小学校のみなさんの作品を紹介します。



「水彩画 漁船」
小さな体に似合わない大きな堂々とした漁船です。

一年 檜林 麻衣



「水彩画 漁船」
細かいところまでいてねいによく見てかけています。

一年 宮島 悠



しっかりしたはらいと止めが、達也くんらしい「大」の字になりました。

三年 矢野 達也



美保ちゃん自身のように、文字どおり元気いっぱいに書けています。

四年 小向 美保

ヘルシークッキングメモ



栄養士 大西 将司

鶏飯 ～茶漬け風

【作り方】

- ① たつぷりの水に骨付き鶏肉を入れ、しょうがの薄切りを加えて、一時間程度火にかけます。
- ② 途中あくを取り、ゆで上がった骨付き肉を取り上げ、ゆで汁はあくを除いて残しておきます。
- ③ 鶏肉は骨から肉を取って、適当に裂き、しょうゆをふりかけておきます。しいたけは軽く火を通した後、千切りにしてしょうゆをふりかけておきます。
- ④ ゆで汁は酒、塩であっさりとした調味をします。
- ⑤ おわんにご飯を軽く盛り、③の薬味をのせて、④の汁をかけて食べます。



△材料▽（二人分）

米	40g
骨付き鶏もも肉	60g
しょうが	1g
生しいたけ	10g
ねぎ	5g
しょうゆ	1g
酒	小さじ1
塩	1g

アイラブゆうちん



「寄付」 ありがとうございます

◆社会福祉協議会へ ○香典返しを廃して

(亡夫 榮さん)

幸町 岡山 藤子さん

(亡子 千明さん)

共立 田宮 英明さん

(亡妻 整子さん)

西富 井上 福吉さん

(亡母 こまつさん)

浜佐呂間 折出 保さん

(亡夫 尚次郎さん)

浜佐呂間 鎌田 サキさん

(亡夫 勝行さん)

知来 早坂ミツ子さん

○全快祝を廃して

宮前町 伊丹 榮さん

○社会福祉事業に対して

佐呂間町商工会婦人部

仁倉ダンス同好会

◆特別養護老人ホームへ

▲寄付▲

富武士 石田 和夫さん

若里 今井 成行さん

▲寄贈▲

東 中原 定一さん

知来 大山 幸夫さん

佐呂間 漁協婦人部

佐呂間町日赤奉仕団

佐呂間営林署主婦の会

鹿島 美 容 室

▲慰問▲

若里 小学校 一同

紋別市道都大学落語研究会

佐呂間 保育 所

遠軽 自衛隊 燈台 会

◆町立図書館へ

佐呂間町文化連盟

◆若里老人クラブへ

○離町に際して

若里 斉藤 トミさん

◆仁倉老人クラブへ

仁倉 岡田仙太郎さん

◆幌岩老人クラブへ

幌岩 三菅 趙置さん

◆浜佐呂間老人クラブへ

○香典返しを廃して

(亡夫 尚次郎さん)

浜佐呂間 鎌田 サキさん

児童館からのお知らせ

カルタ大会

とき 1月16日(休) PM2:30~

節分豆まき大会

とき 2月3日(月) PM3:30~

季節労働者の皆様へ

佐呂間町勤労者厚生企業組合の冬期技能講習会と企業組合総会を次のとおり行います。

▼企業組合総会

日時 一月十七日(金)

・受付 午前九時

・総会 午前十時

場所 町民センター

(離職表をもっている方は必ずご持参ください)

▼冬期技能講習会

日時 二月五日(水)

場所 町民センター

※詳しくは、事務局(日吉宅 二二二九五)まで問い合わせてください。

今月の納税

国民年金保険料 (毎月)

忘れずに納めましょう

私たちのまち

— 11月末現在 —

世帯数	2,512戸 (-4)
人口	7,339人 (-7)
男	3,551人 (-3)
女	3,788人 (-4)

() 内前月比

編集後記

♪: 新年明けましておめでとございます。昨年は取材などで大変お世話になりましたが、今年もどうかよろしくお願いいたします。

♪: 表紙の子牛は若里の橋本秀市さんの牛舎で、生後十日から二週間の子牛を撮影したものです。ご協力ありがとうございました。

今年 は丑年。佐呂間は人口よりも牛の頭数がはるかに多い「牛の町」ですから、今年は「佐呂間の年」だなど思っているのは私だけでしょうか。ここ数年は、台風や天候不順など、あまりいい事はありませんでしたが、今年こそはいい年になるといいですね。

発行/佐呂間町

編集/総務課住民活動係

〒093-05 常呂郡佐呂間町字永代町3番地の1 ☎01587-2-1211